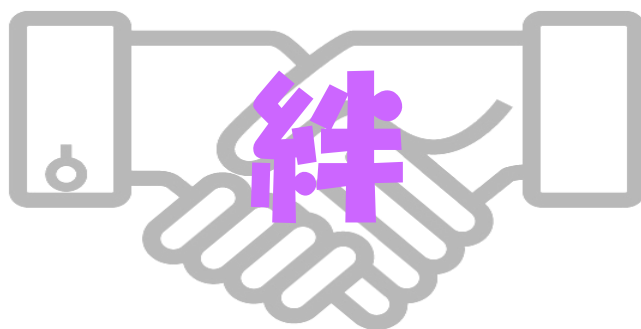


平成27年度

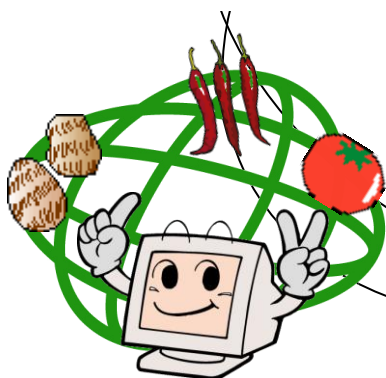
がんばる地域サポート事業 活動事例集



地域の未来を考え、
行動していきたい



地域を支え合うための
新しい組織を立ちあげた



地域の資源をもっと
知ってもらいたい!



みんなが楽しめる
空間を作りたい!

中津川市役所 定住推進部 市民協働課
TEL 66-1111 (内線325)

～ 目次 ～

■絆づくり部門

| No. | 地区 | 団体名 | 事業名 | 代表者名 | ページ |
|-----|-----|---------------------|--------------------------------------|--------|-----|
| 1 | 中津南 | 尾鳩地域防災を考える会 | 尾鳩地域の防災活動 | 酒井 孝行 | 2 |
| 2 | 中津南 | 夢絆の会 | 川上地域活性化事業 | 奥村 三一 | 4 |
| 3 | 苗木 | わくわくみーていんぐ | 苗木図書室サポート事業 | 原 令子 | 6 |
| 4 | 落合 | 下落合お囃子の会 | 下落合お囃子の保存と伝承事業 | 尾関 則行 | 8 |
| 5 | 落合 | 落合歴史サークル | 落合の歴史情報発信事業 | 玉置 克彦 | 10 |
| 6 | 落合 | 与坂太鼓保存会 | 与坂太鼓の保存と伝承事業 | 高橋 俊明 | 12 |
| 7 | 落合 | 中山道落合姫宿の会 | 中山道落合宿の観光客おもてなし事業 | 紺野 みえ | 14 |
| 8 | 落合 | 落合みこし会 | 落合みこしで地域の活性化事業 | 多治見 憲二 | 16 |
| 9 | 阿木 | 阿木城址保存会 | 阿木城址遺構の保護及び環境の充実と活性化 | 安藤 隆示 | 18 |
| 10 | 阿木 | 阿木大いちょう保存会 | 阿木長楽寺の大いちょう保護育成・広報・環境整備 | 戸塚 智尚 | 20 |
| 11 | 阿木 | 楽c k y | 元気いっぱいキラキラ輝ける時づくり | 三宅 奈緒美 | 22 |
| 12 | 山口 | 山口里山研究会 | 里山景観形成、里山資源有効活用事業 | 大島 隆 | 24 |
| 13 | 坂下 | 坂下地区郷土文化財保存会 | 坂下郷土資料館整備事業 | 早川 英雄 | 26 |
| 14 | 川上 | 紅葉のみち整備事業実行委員会 | 紅葉のみち整備事業 | 堀田 時男 | 28 |
| 15 | 加子母 | 図書ボランティアひなたぼっこ | ほんとのひろば | 梅田 好美 | 30 |
| 16 | 加子母 | どあい自然学校 | どあい自然学校 | 田口 達也 | 32 |
| 17 | 付知 | じいばあず | 地元産の豆・米を使って、味噌。甘酒。地たまり作り | 平岩 哲子 | 34 |
| 18 | 福岡 | 付知川ヤングあゆ釣りスクール実行委員会 | 付知川ヤングあゆ釣りスクール実行委員会 | 大山 安彦 | 36 |
| 19 | 蛭川 | わくわく組合 | コミュニティ広場づくりと交流イベント開催 | 志津 晴巳 | 38 |
| 20 | 蛭川 | 蛭川ママさん朝市会 | 世代を超えた地域の交流を目的とするイベント | 玉谷 八重子 | 40 |
| 21 | 蛭川 | クラブ薬研 | 一色川の環境保全と森林資源の有効活用 | 土井 鈴治 | 42 |
| 22 | 蛭川 | ひるかわ元気村 | 地域の土地・人材の活性化と自然栽培の推進及び栽培作物・加工品のブランド化 | 小田 保津美 | 44 |

■協働部門

| No. | 地区 | 団体名 | 事業名 | 代表者 | ページ |
|-----|----|-----------------|----------------------|-------|-----|
| 1 | | 中津川市防災市民会議 | 市民防災力推進事業 | 加藤 吉晴 | 46 |
| 2 | | 落合地区芸能文化団体連絡協議会 | 伝統芸能保存・継承のための記録誌作成事業 | 島崎 洋一 | 48 |

■立ち上げ部門

| No. | 地区 | 団体名 | 事業名 | 代表者 | ページ |
|-----|----|---------------------|--------------------------------------|--------|-----|
| 1 | | 苗木城跡を世界に広める会 | HPによる苗木城跡の情報発信 | 水野 直也 | 50 |
| 2 | | なえぎ城山レディース | 苗木城跡おもてなしマルシェ | 加藤 かな子 | 52 |
| 3 | | あぶくたったの会 | 保育園、幼稚園における集団読み聞かせの実施 | 田中 孝一 | 54 |
| 4 | | 防災士なかつがわ会 | NPO法人化事業 | 島田 千寿 | 56 |
| 5 | | 歌とダンスで盛り上がる中津川実行委員会 | 歌とダンスで盛り上がる中津川～新しい時代を感じる歌とダンスを中津川に！～ | 井口 貴博 | 58 |

平成 27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|----------------------|-------------------------------|-------|
| ふりがな 団体名 | オバトチイキボウサイカンガエルカイ 尾鳩地域防災を考える会 | | 地域名 | 中津南尾鳩地域 | |
| | | | 会員数 | 41 人 | |
| ふりがな 代表者名 | サカイタカユキ 酒井孝行 | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 580人(150 人) | |
| 事業名 | 尾鳩地域防災活動 | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 224,711円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成27年5月 1日から 平成 28年2月25日まで | |
| 事業 分類 | 番号 | ①②③ | 活動 分野 | 番号 | ②③⑨ |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | |
| 事業の目的 | | | | | |
| 自分達の住んでいる場所の地形的リスクと過去の災害を伝え啓発することで、自分の身を守るにはどうしたらよいかを考えてもらうための、地域の安全防災の確保を目的とする。 | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | |
| 中津川市の活断層・中津地区の地形を知ること、過去の災害を知ることから、自身の身を守るにはどうしたらいいのかを考えてもらうための講演会を実施。また、楽しく防災を考えてもらうためのイベントを四ツ目川遊砂工と戸沢川第2砂防堰堤内で子ども達を集め実施。土砂災害警戒区域内の草刈、清掃活動を行い、防災パトロールを実施。私設雨量計を活用して豪雨時の止水活動と状況の携帯メール送信を実施。中津川市および中津地区の地形的リスクと過去の災害事例をまとめた冊子を新たに作成、下野いきいき会館での講演会で資料として提供。尾鳩地域の地形と警戒区域、過去の災害事例をまとめた冊子を作成、区民へ配布した。 | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | |
| 5月 6月 7月 8月 9月 9月 10月～ 2月 | | | | | |
| 活動-1 | 下野いきいき会館で講演会の開催 | | → 7月11日 | | |
| 活動-2 | 防災パトロールの開催 | | 5月16日 | 7月18日 | 9月12日 |
| 活動-3 | 子供との防災学習会の開催 | | → 8月5日 | | |
| 活動-4 | 防災を楽しく学ぶイベントの開催 | | → 8月8日 | | |
| 活動-5 | 尾鳩地域防災講演会の開催 | | → 8月31日 | | |
| 活動-6 | 尾鳩地域内土砂災害警戒区域内草刈事業 | | ←————→ | | |
| 活動-7 | 私設雨量計による減災活動 | | ←————→ | | |
| 活動-8 | 尾鳩地域の防災冊子の作成と発行 | | ←————→ | | |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | |
| 平成21年度から続けている河川内の清掃活動、7年続けることが出来た。また、今年度も、自分達の住んでいる場所の地形を知ることおよび過去発生した災害を知ることから防災を考えてもらう講演会を実施することが出来た。ただ、自主避難の大切さは、頭で分かっているが実行できていないのが現状であり、このことをどう実行するのが今後の課題である。今年度も引き続き「あまごの育成事業」を計画したが、池に水が溜まらなくなってしまい、断念した。この7年間、尾鳩地域に関して調査して来たことを冊子にまとめることが出来たことは、大きな成果と考える。 | | | | | |
| 今後の展開 (自立に向けた活動) | | | | | |
| 引き続き、防災パトロール・河川の清掃活動の継続、区民に対しての自主避難の大切さを啓発する講演会は、防災訓練の日を活用して実施して行きたい。また、私設雨量計を活用しての防災情報の発信は、続けて行く計画である。 | | | | | |

事業内容

活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

楽しく防災を学ぶ、イベント8/8



防災学習会 戸沢川第2砂防堰堤内 8/5



下野いきいき会館での防災講演会 7/11



尾鳩防災講演会 8/30



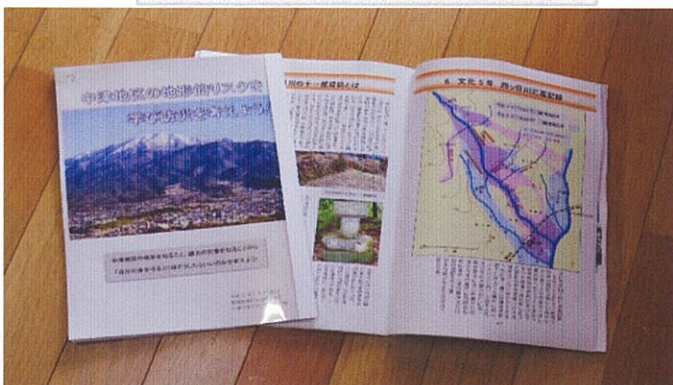
戸沢川河川内清掃活動



防災パトロール



下野いきいき会館講演会資料



尾鳩地域の防災冊子



| | | | | | | |
|--|-----------------------------|---------------|-------------------------|---|--------------|----|
| ふりがな 団体名 | | | 地域名 | 21 区 | | 地区 |
| | 夢 絆 の 会 | | 会員数 | 23 | | 人 |
| ふりがな 代表者名 | | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 201 人(104 人) | | |
| | 奥 村 三 一 | | | | | |
| 事業名 | がんばる地域サポート | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 200, 204 円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 17 日まで | | |
| 事業 分類 | 番号 | ① | | 活動 分野 | 番号 ② ③ ④ ⑤ ⑩ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <p>この会が、各活動に取り組むことにより、区民がつどい活動を行うことで『地域の和』が生まれ、そして『地域の絆』となり、それを推し進めることにより『地域づくり』に発展し、更なる地域の活性化と発展に寄与することを目的とする。</p> | | | | | | |
| 具体的活動内容 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者宅の困りごと相談・解消事業 ・ 子供達とのふれあい事業 ・ 地域の環境整備に関する事業 ・ 農産物の生産・販売に関する事業 ・ かおれ花博の開催 ・ 小農機具の無料点検会 ・ 地域の、景観形成に関する事業 ・ 農産物・山菜の加工販売に関する事業 | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | 高齢者宅の困りごと相談・解消事業 | | | | | |
| | シャクナゲ園の管理 | | | | | |
| | 農地不耕作地解消(エゴマ等) | | | | | |
| | 胞衣ヒカリ栽培(恵那神社しめ縄用) | | | | | |
| | 小農機無料点検会 | | 小農機無料点検会 | | | |
| | 花博開催 | | | | | |
| | 神社ろうそく作り | | | | | |
| | 子供とのふれ合い活動 | | | | | |
| | 麴・味噌造り | | | | | |
| | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | | |
| <p>・ 今年度は、大半が活動の基礎づくりとなったが、地域からは【夢絆の会】の活動について、多くの期待が寄せられている。</p> | | | | | | |
| 今後の取り組み | | | | | | |
| <p>・ 今後は、地域の住民及び子供達とのふれ合い活動を、多く取り組んで行く方針。、</p> | | | | | | |

活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

高齢者困りごと解消 日照障害木伐採



シャクナゲ園管理



不耕作農地解消 エゴマ作付



小農機具無料点検会



恵那神社しめ縄作付け 胞衣ヒカリ



かおれ花博開催



恵那神社ろうそく作り



子供達の味噌作り体験



平成 27 年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | |
|---|-------------------------------|---------------|----------------------|---|-----|----|
| ふりがな 団体名 | わくわくみーていんぐ | | 地域名 | 苗木 | 地区 | |
| | わくわくみーていんぐ | | 会員数 | 15 | 人 | |
| ふりがな 代表者名 | はら れいこ | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 385 人(240 人) | | |
| | 原 令子 | | | | | |
| 事業名 | 図書コーナーサポート | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 100,935 円 (100,000 円) | | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 1 日から 平成 28 年 2 月 28 日まで | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ⑩ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| 苗木地域の未来を見据え、市民サポーターを募り図書室の開設運営に協力するとともに、読書を通じた人づくりなど地域活性化事業を展開する。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| ①苗木公民館、市立図書館と連携し図書コーナー開設に向けて定例会議・ボランティア運営担当者会議開催 ②苗木公民館と連携し岐阜市図書館の見学会実施 ③ボランティア会員公募 ④引越し手伝い ⑤オープニングイベントへの協力(しおり・読み聞かせ・古本市) ⑥読み聞かせ講習(市立図書館すいーとぼてと・いちかわあつき氏親子読み聞かせ会&講習会) ⑦図書館サポーター講習参加 ⑧図書館クラブに学ぶ ⑨ブックコートボランティア ⑩読み聞かせボランティア ⑪壁面装飾・企画ボランティア ⑫ホームページの開設(nextGの協力) ⑬「ほっとしよたより」1月号2月号発行(ボランティア会員と地域住民への情報配信) | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | | | | | | |
| | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| | 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | |
| 苗木図書コーナーボランティアに45人の応募があった。4つのグループに別れ、「ほっとしよくらぶ」と命名。講習・作業と熱心に参加、生涯学習としてもにぎやかに活動が開始された。苗木内に生活しながらも接点のなかった方々が思いをひとつにして集まったことで新しい出会いが生まれた。人数が予想以上に多くなったことで、連絡がスムーズにできないこともあったが、会報やホームページによってリアルタイムに情報の共有ができるようになってきた。図書コーナーの充実には熱心であるが、会員自身の図書コーナー利用がまだまだ少ない。積極的に利用をたかめたい。 | | | | | | |
| 今後の展開((自立に向けた活動)) | | | | | | |
| 苗木地域の青少年健全育成会議や社会福祉協議会支部・PTAなどとも連携を持ちながら、地域の特長を生かした図書室の運営をめざす。図書コーナーサポーター団体として運営を学び、蔵書展示や図書に関連したイベントを企画運営する。ホームページの充実や住民アンケート実施・さらに他団体や他地域との連携を深めながら、住民の利用状況の確認を行い、地域住民のニーズに合った運営を進める。 会の自立に向けて、苗木図書コーナーを核とし苗木地域や苗木公民館と連携しながら、苗木の特長を生かしたイベント内容・運営を充実させ、参加者を苗木内外から広く募集し、さらなる運営の充実を図る。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

活動状況写真等（6枚程度添付し、コメントを添えてください）



②9/3メディアコスモス・岐阜市立図書館見学
22人参加 館内見学後、吉成館長のお話を聞く



③11/21ボランティア応募者との最初の会議
4グループに分かれて何がしたいか話あう



⑪1/5オープンイベントに合わせて作業
中学生ボランティアやお孫さんと一緒に活動



⑤1/9オープニングイベントにて読み聞かせ
手描きポスターで本日の演目を紹介



⑨1/25図書館サポーター講習受講後、早
ブックコート作業実施 「楽しい！」と
手際よく作業を進めるボラン



⑥2/28いちかわあつき氏による読み聞かせ会
45人の老若男女が絵本の世界に引き込まれた
講習会でも講師のアドバイスにうなずく参加者

平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | | |
|--|--|----------------------------|----------------------|---|----------------|--------------------|--------------|
| ふりがな 団体名 | しもおちいおはやしのかい | | 地域名 | 落合 | | 地区 | |
| | 下落お囃子の会 | | 会員数 | 16 | | 人 | |
| ふりがな 代表者名 | おぜき のりゆき | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 200 | | 人(161 人) | |
| | 尾関 則行 | | | ・白山神社祭典 13人 ・付知峡合宿 20人 ・落合宿まつり 13人 ・練習等 154人 | | | |
| 事業名 | 下落お囃子の保存と伝承事業 | | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 10 日から | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 216,128 円 (200,000 円) | | | 平成 28 年 3 月 25 日まで | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ⑩ | | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業 内容 | 事業の目的 | | | | | | |
| | 5号区には白山神社があり、その祀り事の際、約40年程前にはお囃子が演奏されており、区民の方々の中で年齢を問わず参加していました。 この会の設立は区民の参加を呼び掛けると共に、年齢を問わずコミュニケーションできるようにし、先祖代々からの伝統を後世に残す事を目的とする。 | | | | | | |
| | 具体的な活動内容 | | | | | | |
| | 地元の白山神社・妙見神社祭典で奉納及び祭典の盛り上げ等を主としますが、落合地区における行事にも積極的に参加し演奏の継承及び地域のコミュニケーションを図りつつ後世に伝承する。 毎月第三日曜日 19時より約1時間程度練習 | | | | | | |
| | 主な活動の流れ | | | | | | |
| | 4/12白山神社祭典演奏 | 9/22交流会を兼ねて付知峡キャンプ場にて合宿・計画 | 10/18より毎週日曜日19時から練習 | 11/8落合宿まつり参加 | 毎月第三日曜日19時から練習 | 祭典に向けて毎週日曜日19時から練習 | 3/19妙見神社祭典演奏 |
| | 4月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2月 | 3月 |
| | 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | | |
| 新しく地域の子供演奏者も増え、がんばる地域サポート事業における助成金のおかげで笛、法被等も購入することができ、活動も自立に向け進んできました。苦労する点は各自色々な行事と重なり、全員揃っての練習や行事の参加が難しい事です。 | | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | | |
| まだまだ入会したいとの希望者があり、今後は中学生を中心とし、小学生以下の子供達だけの演奏が出来れば、この会を発足した成果になりますし、先達の希望でもあると思います。 今後はまだ新しい子供演奏者も増やし、伝統になるような仕組み作りを支えていきます。 | | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

9 / 22 交流会・・・練習がしっかりできました
参加者の内、この後4名入会してくれました



11 / 8 落合宿祭り参加・・・衣装も楽器も揃いみんな緊張しています
雨の中でもしっかりと演奏できました



11 / 3 毎月の練習風景・・・この日は衣装合わせを兼ねる



平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | |
|--|-----------------------------|---------------|-------------------------|---|-----|----|
| ふりがな 団体名 | おちあいきしきさーくる | | 地域名 | 落合 | 地区 | |
| | 落合歴史サークル | | 会員数 | 16 | 人 | |
| ふりがな 代表者名 | たまき かつひこ | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 223 人(208 人) | | |
| | 玉置 克彦 | | | ・勉強会・探訪 126人 ・落合宿まつり、 公民館まつり準備等 31人 ・落合村の塩づくり学習冊子化 66人 | | |
| 事業名 | 落合の歴史情報発信事業 | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 225,665 円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 10 日から 平成 28 年 3 月 23 日まで | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | | 活動 分野 | 番号 | ⑩ |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 落合宿を中心とした歴史・文化の掘起し作業と学習。 <input type="checkbox"/> 旧落合村の「落合の製塩事業」の学習と冊子化。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 落合の歴史と次世代への伝承の為の学習及び、他地域の歴史学習、探訪。 <input type="checkbox"/> 落合宿、中山道のPRと地域の歴史関心度を高める取り組み。 <input type="checkbox"/> 旧落合村の「落合の製塩事業」の学習と冊子化の取り組み。 <input type="checkbox"/> 旧脇本陣の「塚田手鑑」についての学習の取り組み。 | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事 業 内 容 | 勉強会・探訪 | | | 探訪 | → | |
| | 歴史講座開講 | | | | → | |
| | 「塩づくり」編集作業 | → | 編集委員会 | | → | |
| | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| 具体的な活動成果（失敗や苦労したこともご記入ください。） | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 落合宿及び中山道を通じた幕末から明治維新にかけての歴史の認識が深まりました。 <input type="checkbox"/> 戦後の食糧不足の中で、旧落合村の塩づくりにかける村民の意気込み、団結力が冊子づくりの作業の中で困難さをのりこえて伝わって来た。 <input type="checkbox"/> 活動のPR、報告会を区長会連合会検討部会や公民館まつりに展示、報告できた。 | | | | | | |
| 今後の展開（自立に向けた活動） | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> まだまだ落合の歴史、文化の中には、次世代に知っておいてほしい課題、「養蚕業」、「俳諧高左坊」、「落合の用水路」などがありますが、少しでも冊子として残していきたい。 <input type="checkbox"/> 旧脇本陣の「塚田手鑑」についても学習の取り組みを進め、落合の歴史認識を深めます。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

■公民館まつりに活動報告展示



■「旧落合村の塩づくり」冊子作成



■敦賀探訪、水戸烈士の終焉地の説明



■公民館講座開講式の模様



■落合宿まつり本陣の案内



■草津宿探訪、本陣の学芸員より説明



平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | | | | |
|--|-----------------------------|--------|------------------------|---|-------------------------|---|-----------------|--------|---------|
| ふりがな 団体名 | よざかたいこほぞんかい | | 地域名 | 落合 | | 地区 | | | |
| | 与坂太鼓保存会 | | 会員数 | 34 | | 人 | | | |
| ふりがな 代表者名 | たかはし としあき | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 764 | | 人(764 人) | | | |
| | 高橋 俊明 | | | ・太鼓、笛練習 531人 ・白山神社祭典 18人 ・おがらん神社祭典 18人 ・落合ふるさと祭り 26人 ・落合敬老会 20人 ・どれみ慰問 20人 | | ・八幡神社祭典 20人 ・落合芸能文化祭 18人 ・広済寮慰問 22人 ・ゆうらく苑クリスマス会 19人 ・公民館まつり 19人 ・その他会議等 33人 | | | |
| 事業名 | 与坂太鼓の保存と伝承 | | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 10 日から 平成 28 年 3 月 25 日まで | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 337,000 円 (200,000 円) | | | | | | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | | 活動 分野 | 番号 | ⑩ | | | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | | | | |
| 20年以上前から6号区地区の子供を対象に「与坂子供太鼓」として活動していたが、少子化等により参加する子供が減少してしまった。このままでは伝統文化の伝承が困難になると考え、平成26年9月に「与坂太鼓保存会」に名称を改め、6号区以外の子供の参加を可能として、「与坂太鼓」の保存、伝承を目指す。 | | | | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 毎週金曜日、6号区お稲荷にて60～90分の太鼓練習を実施。 <input type="checkbox"/> 落合地区内の各お祭り等に積極的に参加して、太鼓演奏する事により地域の方と交流を深め、活性化を図る。 <input type="checkbox"/> 落合地区文化団体連合会に加入して、他団体との交流を深める。 | | | | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | | | | |
| 事業 内容 | ・白山神社祭典 | ・太鼓台製作 | ・おがらん神社祭典 ・落合ふるさと祭り | ・敬老会 ・どれみ慰問 | ・八幡神社祭典 ・落合芸能文化祭 | ・広済寮慰問 | ・ゆうらく苑クリスマス会の集い | ・公民館祭り | ・稲荷神社祭典 |
| | 4月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2月 | 3月 |
| 具体的な活動成果（失敗や苦労したこともご記入ください。） | | | | | | | | | |
| 毎週の太鼓練習では親御さんから「子供が楽しみにしています」とご意見をいただき嬉しく思います。また本年度は落合ふるさと祭りをはじめ、多くのイベントに参加することができました。初めての演奏で緊張のあまり泣いてしまった小学1年生の子も、出演回数を重ねた事で現在は堂々とステージに立っています。 | | | | | | | | | |
| 今後の展開（自立に向けた活動） | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 少子化による太鼓演奏者減少回避のため、会員の拡大。 <input type="checkbox"/> ハッピーの購入をして子供たちの連帯感を醸成する。 <input type="checkbox"/> 大人の方の太鼓演奏者を募集し、重圧感を出すと共に、「与坂太鼓」の保存意義の並列化を行う。 | | | | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

■ 毎週の練習風景



■ 平太鼓の台の製作



■ おがらん様祭典



■ 落合地区芸能文化祭



■ 広済寮慰問



■ ゆうらく苑クリスマス会の集い



| | | | | | | |
|---|--|--------------------------|----------------------|---|---|---|
| ふりがな 団体名 | なかせんどうおちあひめじゆくのかい | | 地域名 | 落合 | 地区 | |
| | 中山道落合姫宿の会 | | 会員数 | 6人 | | |
| ふりがな 代表者名 | こんの みえ | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 18人(18人) | | |
| | 紺野 みえ | | | ・鉢植えの準備 6人 ・五宿の打合せ 6人 ・落合まつり 6人 | | |
| 事業名 | 中山道落合宿の観光客 おもてなし事業 | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 217,854円 (200,000円) | | 実施期間 | 平成27年6月10日から 平成28年3月11日まで | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ④ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <p>□落合宿の歴史と文化を掘り起こし、訪れる観光客に女性の目線からのおもてなしを磨くことを目的とします。</p> <p>□中山道落合宿及び史跡中山道の景観環境整備を行うことで地域の活性化を図ります。</p> <p>□本陣の公有化に伴い、中山道落合宿の歴史と文化の保存伝承により観光客へのPRを図ります。</p> <p>□会員の拡大と会員相互の親睦を図ります。</p> | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| <p>□中山道の町を花で飾り、さわやかな景観環境づくりを行います。</p> <p>□中山道ウォーク(中山道落合まつり)のイベントに参加し、女性らしいおもてなしを行います。</p> <p>□中山道五宿姫宿の会と連携し、より中山道の活性化を図ります。</p> <p>□三五沢から山中までの日本家屋(できるだけ格子の家)の玄関に、藍染のれんをかける。特に屋号、字名を入れる事。</p> <p>□落合宿「小さな美術館」を考えて行動していく。</p> | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | ・がんサポ申請 ・恵那駅前五宿の 展示(のれん、T シャツ) ・落合、馬籠 知事 と語る | ・落合宿会議 ・菊の花、のれん 準備 | ・菊鉢植え ・五宿会議 | ・藍染作業 ・恵峰ホーム ニュース取材 菊 集め、のれん集め ・のれんのお願い | ・落合宿まつりで、 豆餅、抹茶ふるまい ・美濃加茂市太田 宿視察 ・落合宿会議 | ・妻籠展示(五宿) ・滋賀県観光協会に案 内(落合宿、本陣) ・五宿会議 |
| | 4月 | 7月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 事業 内容 | 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | |
| | <p>□中山道五宿姫宿の会として連携し情報交換、交流会等でこの会の活動につながる事ができました。</p> <p>□中山道落合宿まつりはあいにくの天気でしたが、豆餅・抹茶のふるまいを行い、予想以上の人が来て下さりお客様の笑顔を見て、会の活動に自信を持つことができました。</p> <p>□ぎふ17宿体験プログラムに落合宿藍染め体験会を開催し落合宿のイメージアップに貢献しました。</p> <p>□抹茶の時のお菓子を再検討、再び手作りを考えています。</p> <p>□花づくりが思った以上に難しく、注文した以外はほとんど失敗でした。</p> | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| <p>□本陣の修繕完成までには、中津川宿の境から馬籠宿の境まで、花飾りなど景観環境整備を統一する活動を目指していきたいと考えています。</p> <p>□落合宿ならではのおもてなしを企画実施していく中で、今後の活動の自立に向けて、運営資金を得る仕組みづくりを考えていきたいと思います。</p> <p>□私たち自身が楽しく活動をする事により、会員の拡大とサポート会員の登録を計画します。</p> <p>□まちづくり推進協議会と連携しながら、本陣の地元管理の受け皿づくりを検討していきます。</p> <p>□若い人を巻き込み、新しい風を吹きこんで活性化につなげていきたいと計画しています。</p> <p>□中山道五宿の活動が更に進化したついでなので、それに合わせて活動していく事を計画しています。</p> | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

■ 中山道鉢植え配付



■ 藍染Tシャツ・旗作成



■ 藍染のれん・旗作成



■ 落合宿まつり豆餅・抹茶ふるまい①



■ 落合宿まつり豆餅・抹茶ふるまい②



■ 落合宿まつり豆餅・抹茶ふるまい③



平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | |
|--|-----------------------------|--------------------------------|-------------------------------|--|-----------|----------------|
| ふりがな 団体名 | おちあいまこしかい | | 地域名 | 落合 | 地区 | |
| | 落合みこし会 | | 会員数 | 28 | 人 | |
| ふりがな 代表者名 | かいちょう たじみ けんじ | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 160 | 人(160 人) | |
| | 会長 多治見 憲二 | | | ・みこし作成 | 70名 | |
| 事業名 | 落合みこしで地域の活性化事業 | | ・おいでん祭 | 90名 | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 486,386 円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 10 日から 平成 27 年 3 月 15 日まで | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ⑩ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 落合みこしを「おいでん祭」に参加させることにより、落合地域の魅力を地区内外にPRし、地域の活性化に貢献します。 <input type="checkbox"/> 落合みこしの整備・補修を行います。 <input type="checkbox"/> 「おいでん祭」へ唯一の地域みこしとしての参加します。 <input type="checkbox"/> 落合地域のPR活動に寄与します。 <input type="checkbox"/> 楽しくみこしを担いでいくことを継承していくために、会員相互間の交流と親睦の充実を図ります。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 地域貢献度の検証 <input type="checkbox"/> 落合みこしの点検 <input type="checkbox"/> 落合みこしの作成・修繕・改修 <input type="checkbox"/> おいでん祭への参加 <input type="checkbox"/> 若手会員の増員を図るためのPR活動 <input type="checkbox"/> 会員相互間の交流と親睦の充実 | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | ・がんサボ申請 ・総会 | ・みこし点検 ・打合せ(3回) ・みこし一部修復 | ・みこし作成 ・落合地区巡回 ・おいでん祭参加 | ・反省会 | ・成人式PR | ・来年度使用部品(竹)の調達 |
| | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 総会にて本年度の方向性を地域活性化に貢献する事を確認。 <input type="checkbox"/> 昨年破損した一部を修復し恒久的みこしに成った。 <input type="checkbox"/> 当日参加が多い担ぎ手は天候に左右される事を実感。 <input type="checkbox"/> 当日雨により使用竹の破損が想像以上に大きかった。 <input type="checkbox"/> 成人式にてみこしにPRを行い、若者参加拡大を図る。 | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 花みこしの方向性を確認し早めの準備が必要。 <input type="checkbox"/> 恒久的なみこし製作を担ぎ手確保を図る。 <input type="checkbox"/> 「落合みこし」を切口に地区の活性を志するメンバーの拡大を図る。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

■みこし作成



■おいでん祭参加



| | | | | | | | |
|--|---|------------------------|-------------------------------|---|---------------------------------|---|---|
| ふりがな 団体名 | あぎじょうしほぞんかい | | 地域名 | 阿 木 地区 | | | |
| | 阿木城跡保存会 | | 会員数 | 34 人 | | | |
| ふりがな 代表者名 | なかがみ ひろかつ | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 120 人(75 人) | | | |
| | 中 神 啓 克 | | | 間伐材整理、遺構の保護 講演会開催 見学者案内 | | | |
| 事業名 | 阿木城跡遺構の保護及び 環境の充実と活性化 | | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 202,480 円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで | | | |
| 事業 分類 | 番号 | 3 | | 活動 分野 | 番号 | 4.10 | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事 業 内 容 | 事業の目的 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 視界展望充実のための間伐 ・ 観光案内充実のためのリーフレットの作成 ポスターの作成 遺構案内看板の作成 | | | | | | |
| | 具体的な活動内容 | | | | | | |
| | 遺構保護と環境充実のため間伐材の整理及び散策路の充実 リーフレット及びポスター作成のため内容、写真等専門家との調整 団体訪城への案内説明 | | | | | | |
| | 主な活動の流れ | | | | | | |
| | | 約3haの 間伐補助事 業立会い | 間伐材の片 付け及び散 策路の整備 総会 | 阿木城跡講 演会の開催 岐阜大学学 生との交流 | リーフレット 作成のための 打合せ及び調 整 | 阿木城跡スポー ツ主催のウォーキン グふるさと学習会 に参加 | リーフレット作 成打合せ役員会 浜松名城巡りグ ループ案内30名 |
| | | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| | 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 遺構の保護と散策路、間伐材の利用方法(ベンチ、柵等)の作成した。 ・ リーフレットの作成について内容、説明文等に監修や許可が必要で完成が大幅に遅延した。 | | | | | | |
| | 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ リーフレット、ポスターを活用し、阿木城跡のピーアール及び市内外の観光施設への設置配布依頼する。 ・ 阿木地域の方に知ってもらうためリーフレットを全戸に配布する。そして小中学校をはじめ地元各グループ及び地域とのかかわりを充実し、阿木地区の活性化を実現する。 県内外からの訪城者申込みもあり、説明講演会を開催する。 | | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください。



間伐材の片
付け及び散
策路の整備

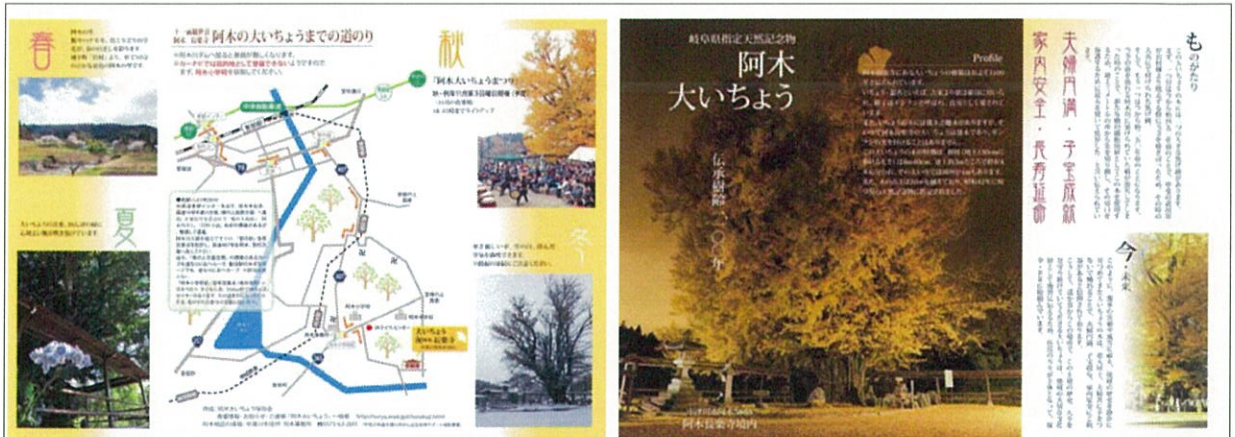


平成 27 年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | |
|---|-------------------------------|-----------------------------|----------------------|--|----------------|------|
| ふりがな 団体名 | あぎ おおいちよう ほぞんかい | | 地域名 | 阿木 地区 | | |
| | 阿木大いちょう保存会 | | 会員数 | 23 人 | | |
| ふりがな 代表者名 | とづか ちしゅう | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 1500 人(138 人) | | |
| | 戸塚 智尚 | | | 施肥・草刈り・周辺整備 :69人 阿木大いちょうまつり :69人 観光・おまつり来場者 :1362人 | | |
| 事業名 | 阿木長楽寺の大いちょう 保護育成・広報・環境整備事業 | | 実施期間 | 平成 27 年 7 月 1 日から 平成 28 年 3 月 1 日まで | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 251,100 円 (200,000 円) | | | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ④ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| 岐阜県指定の天然記念物「長楽寺のイチョウ(登録名)」を阿木の自然、歴史、文化と共に尊重し、次の世代へつなぐための保護育成・啓蒙活動を目的とし、この活動を通して地域の親和と振興、保護意識の向上を図るため。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| 1.阿木大いちょう祭りの開催(11月第3日曜日(本年度は15日でした)) 2.樹木医等の専門家の指示によって施肥、幹の苔取りなどの樹勢維持・回復に必要な処置 →毎年の計画的な施肥を行うための見取り図と記録用紙を作成し、今後様子を見ながら計画的な施肥を実施していきます。 3.大いちょう周囲の景観整備・維持管理に必要な事項 →昨年度に周囲の柵を整備したので、本年度は夏・秋の清掃活動以外、特記すべきことは行いませんでした。 4.黄葉時期など、大いちょうに関する情報発信 →本年のメイン事業である、地図付きパンフレットを作成し、各観光案内所や阿木内外のお店などに陳列して頂きました。 | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | 掃除 | 草刈り・掃除 パンフレット作成の打合せ・準備など | | 11/15 阿木大い ちようまつ り | 施肥 計画 作成 | 施肥実施 |
| | 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 | 2月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦勞したこともご記入ください。) | | | | | | |
| ●パンフレットの作成:写真の通りのパンフレットを作製したことにより案内所への配布時の話題のタネ、また、観光に来られた方へ渡すことで知人等への紹介のきっかけをいただけました。 ●施肥:樹勢の回復の効果を見るには1~2年程度の短期間では中々難しく、長期的な計画を視野に入れるべく、まずは毎年の施肥の記録を残し、年々その記録に基づいて計画的な施肥を行う予定です。 ●その他:本年の『阿木大いちょうまつり』では、近くの雌木の銀杏が豊作であったので、その銀杏を収穫・洗浄して、保育園児の余興「ギンナンすくい」を行い、好評をいただきました。 | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| 本事業の目的を今後も根本指針として保持し、広報と維持管理を活動の両輪として進め、つなげて参りたいと思います。 ・広報については、本事業をきっかけに始まった『阿木大いちょうまつり』をスタッフ・来場者ともに開かれたまつりとして継続することで、黄葉期のPRに努め、製作したパンフレットを今後も活用します。 ・維持管理については、先述の施肥の記録を重ねて、将来の必要な処置の基準となるよう継続し、また、本会会員によって、日々の異常(折枝の片づけ、報告、樹皮・樹勢の劣化の気付き)への対応や、清掃活動を継続して参りたい所存です。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)



パンフレット内側：地図を大きく配置しました。

パンフレット外側：印象に残る大きな写真と説明で構成しました。



大いちょうまつりの頃：
本年は霜が早くに降りた影響で、落葉がとても速かったです。



春の清掃：春は風の影響で、周囲に色々なものが散っています。



冬に施肥：樹木医さんの指導で、2月に施肥を実施しました。



大いちょうまつりの様子：
阿木の『楽cky』の皆さんによる、演舞の披露です。
本年もとても多くのご来場が叶いました。

| | | | | | | |
|---|-----------------------------|---------------------------|---|---|--|----------------------------------|
| ふりがな 団体名 | らつきい | 地域名 | 阿木 | | 地区 | |
| | 楽cky | 会員数 | 40 | 人 | | |
| ふりがな 代表者名 | みやけ なおみ | 延べ 参加人数 内(会員数) | 718 人(40 人) | | | |
| | 三宅 奈緒美 | | | | | |
| 事業名 | 元気いっぱいキラキラ輝ける時づくり 事業 | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 201,320 円 (200,000 円) | 実施期間 | 平成 27 年 6 月 4 日から 平成 28 年 3 月 17 日まで | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ④ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの観展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・会員、特に子供達に活動を通じ、規則マナーを守ることの大切さ、自主性を持つこと、自信を持ち自己表現することができるように取り組んでいく。 ・全会員の大人と子供が1つのことに取り組み、絆を深める。 ・市内外の祭りやイベントに参加し、阿木をPRする。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・毎週金曜日、阿木高校体育館での練習 ・阿木内外のイベントに参加し、イベントを盛り上げる事により、集客確保につなげ、また阿木の名前をPRする | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | イ 参 加 し た | 4/2豊川さんの祭り 5/10しゃくなげ祭り | 6/7六歳市 7/11安岐そば食べ てはなそ〜会 7/25老人福祉施設 シクラメン夏祭り | 8/14阿木夏祭り 9/21敬老会 10/12老人福祉施 設シクラメン慰問 10/18区民運動会 10/25菓子祭り | 11/1阿木バターゴルフ大 会 11/15大イチョウ祭り 11/23焼き芋交流会 11/29安岐そばシクラメン 祭 | 12/5阿木文化祭 12/13瑞浪バサラ カーニバル |
| | | 4月5月 | 6月7月 | 8月9月10月 | 11月 | 12月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦勞したこともご記入ください。) | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・続けて同じイベントに参加する事により、楽cky＝阿木の認知度が上がった。 ・子供達の元気さを前面にだし、イベントを盛り上げる事ができた。 ・阿木外のイベントに参加する事により、他市のまちづくりに関わっていき人とのつながりが持てた。 ・子供たちの習い事の重複により、イベントの参加人数が思うように伸びなかった。 ・子供たちが楽しく集中して練習ができるように、遊びの時間を取り入れながらおこなったが、だんだん子供たちが遊びの方に重点を置いてしまい、踊りの練習に身が入らない時が増えてきてしまい困った。 | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・鳴子踊りを通じて、どの年代もわけへだてなく思いきり汗をかき、ストレスを発散し、練習やイベント参加により、家族や地域とのつながりを深めながら、阿木から元気を発信していく。 ・阿木外の人々と一緒に地域を盛り上げるイベントに参加し、阿木をPRする。 ・子供達の自己表現の力を伸ばし、活躍の場をもうける。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください



■H27.5.10 しゃくなげ祭り



■H27.6.7 六斎市



■H27.7.11 安岐そば食べてはなそ〜会
(ひとり暮らし高齢者食事交流)



■H27.10.12 特別養護老人ホーム
シクラメン慰問



■H27.11.29 特産安岐そば・シクラメンまつり



■H27.10.25 中津川菓子祭り



■H27.12.13 瑞浪 バサラカーニバル



BASARA★CARNIVAL 2015

2015/12/13

| | | | | |
|--|--|----------------------|--|--------|
| ふりがな 団体名 | やまぐちさとやまけんきゆうかい 山口里山研究会 | 地域名 | 山口 地区 | |
| | | 会員数 | 15人 | |
| ふりがな 代表者名 | おおしま たかし 大島 隆 | 延べ 参加人数 内(会員数) | 69人 | |
| 事業名 | 里山景観形成、里山資源有効活用 | | 会議4回31名、 先進地視察7名 植樹作業等2回8名、 伐採作業3回23名 | |
| 総事業費 内(補助金額) | 223,000円 (200,000円) | 実施期間 | 平成27年 6月15日から 平成28年 3月31日まで | |
| 事業分類 | 番号 | ③ | | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | 活動分野 | 番号 | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | ③⑥⑨⑩⑪ | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親縁に寄与する事業 | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | |
| 事業内容 | 事業の目的 | | | |
| | 手入れのされない山林の間伐や荒廃地の伐採、広葉樹の植林を進めて見通しの良い里山づくりと、薪等の副産物利用を図る活動に取り組むことにより、 ①地域に住む人々が山への関心をもつような意識づくり ②人が山へ行き来することによる鳥獣被害の軽減づくりに寄与し、元気で賑わいのあるコミュニティづくりを図りたい。 | | | |
| | 具体的な活動内容 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・研究会に関心のある方との意見交換会や研修会の開催 ・先進地視察による里山組織の取組活動を研修 ・地域植樹作業等への協力 ・共同作業実施による薪材収集の効率化と仲間づくりとその仕組みづくり ・チェーンソー等の機械による安全作業の研修 | | | |
| | 主な活動の流れ | | | |
| | | | ● 会議 | ● 会議 |
| | | | ● 先進地視察(米原市) | ● 会議予定 |
| | | ● どんぐり(クヌキ)拾い | ● 植樹作業 | ● 伐採作業 |
| 4月 | 6月 | 8月 | 10月 | 12月 |
| | | | | 2月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦勞したこともご記入ください。) | | | | |
| 平成25年度より、個々で薪を活用している方に声を掛けて仲間づくりを始め、30代～60代の仲間15名により和気あいあいとした活動をしています。他の市町村で活動している団体の取組や運営方法を研修したり、道路沿線整備作業時の伐採や植樹などの協力や、共同作業による薪材集めの効率的作業等の試行など、まだまだ勉強中です。今年度行った米原市「やまんばの会」の視察は大変参考になり、自分達でも薪を切り倒した際にウインチを使って引き出してくるなどを試してみました。 | | | | |
| 会員も少しずつ増加し本格的な作業計画を考えていくなかで、なかなか作業適地探しに苦慮し | | | | |
| 今後の展開 (自立に向けた活動) | | | | |
| 薪や椎茸原木の販売等の木材利用の展開と、荒廃地の伐採請負などで持続できる運営を図っていききたい。 | | | | |



米原市「やまばの会」へ



やまばの会での子ども達の里山活動



伐採作業活動地を見学



やまばの会の作業風景



山口里山研究会の伐採作業集合状況



広葉樹の伐採作業風景



小型ウインチにより木材を道沿いまで牽



引出した伐採木を玉切りにしてまとめる

平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

| | | | | | | |
|---|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|---|--------------|--------------------------|
| ふりがな 団体名 | さかしたちきょうどぶんかざいほぞんかい | | 地域名 | 坂下地区 | | 地区 |
| | 坂下地区郷土文化財保存会 | | 会員数 | 25 | | 人 |
| ふりがな 代表者名 | はやかわひでお | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 204 人(199 人) | | |
| | 早川 英雄 | | | 4月 8人、5月 10人、6月 16人、 7月 34(31)人、8月 26(21)、 9月 14人、10月 15人、11月 25人、 12月 22人、1. 2月 34人 | | |
| 事業名 | 郷土資料館整備事業 | | 実施期間 | 平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 2 月 29 日まで | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 371,125 円 | (200,000 円) | | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | 活動 分野 | 番号 | ④⑩ | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域に眠る郷土の古民具、埋蔵文化財、書籍等を集め、郷土資料の喪失を防ぐと共に保存を行う。 2. 集めた郷土資料の修復、分類により地域住民に向けて展示が行えるようにする。 3. 資料館オープンイベントを開催し、周知及び住民の見学促進を図る。 | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | |
| <p>2年目の活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 埋蔵文化財保存室、古民具展示スペースの整備工夫。具体的には、掲示設備の購入設置、展示ケースの購入設置を考えるが、後者については高額であり頭を悩ます問題である。 2. 目録づくり作業の拡充。古民具の目録整理には1点毎の写真撮影が必要である。埋蔵文化財は遺跡別、年代別、種類別等を考慮し袋詰め箱詰めと記録個票作成作業と1点毎の写真撮影作業が必要である。 3. 先駆的な博物館、資料館の見学。諏訪市博物館、下呂ふるさと歴史観などの見学予定。 4. 郷土文化財保存会アピール活動。やさか公民館講座坂下歴史散歩案内、小学校との連携、さかしたタイムズへの記事投稿など。 | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | |
| 事業 内容 | 埋文の整理 整理棚の 組み立て 等 | 展示ケースの 運搬搬入 諏訪市博物館 見学など | 掲示設備の 設置作業 各部屋のさら なる整理整頓 | 町協へ支援要請 展示室の準備 下呂歴史館見学 文化祭への参加 | 一部展示 を始める | 見学受入準備 6年生見学 3年始見学 |
| | 4, 5月 | 6, 7月 | 8, 9月 | 10, 11月 | 12月 | 1, 2月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。) | | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 7月に青邨記念館で使用していた展示ケースを頂けることになり、難題が一気に解決し作業への意欲が高まった。8, 9月には、掲示設備の設置作業が進み資料館としての体裁がかなり整ってきた。 2. 10月に小学校より見学の問い合わせが入り、一部展示を急ごうと作業に力を入れた。1月坂小6年生43名の縄文文化を中心とした見学が、2月坂小3年生40名の古い道具についての見学があり賑わった。 3. さかしたタイムズへの投稿は、「毎回楽しみにしている」と数名の区民から励ましを頂いているが、まだ会員増加へは繋がっていない。看板の板をH建築様より寄贈して頂けた。 4. 27年度は活動日を増やし、活動延べ人数は200人ほどと良く活動できた。 | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 展示室、保存庫の更なる整備と読みやすく分かり易い掲示の工夫を行う。 2. 事業PR。坂下タイムズを利用して活動状況報告、資料寄付の呼び掛け、会員募集等工夫する。 3. 地区民向けの坂下地区歴史散歩、坂下地区歴史学習会等も考える。 4. 会員の力量を高める方策。展示作業を通して歴史、文化などの知識を深める。他の施設の見学。 5. 資料館開館イベントと資料館運営について準備。 6. 目録づくりを粘り強く継続する。 | | | | | | |

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)



←二七年三月室内の様子



←ケース搬送風景



←二八年一月室内の様子



←掲示設備設置



←書庫整備



←小6生の見学



←未整理埋文整理整頓



←小3生の見学



←古民具展示

平成27年度 **がんばる地域サポート事業** 事業実績報告書

| | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------------------|-------------------|-------------------------|------------------------------|----|--------------------|-----------------|-----|-----|----|------------------|----|
| ふりがな 団体名 | こうようのみちせいびじっこういんかい 紅葉のみち整備実行委員会 | | 地域名 | 川上地区 | | | | | | | | |
| | | | 会員数 | 9人 | | | | | | | | |
| ふりがな 代表者名 | ほった ときお 堀田 時男 | | 延べ 参加人数 内(会員数) | 63人(15人) | | | | | | | | |
| 事業名 | 紅葉のみち整備事業 | | | 遊歩道整備作業 35人 登山道吊橋整備作業 28人 | | | | | | | | |
| 総事業費 内(補助金額) | 339,026 円 (200,000 円) | | 実施期間 | 平成27年6月11日から 平成28年2月29日まで | | | | | | | | |
| 事業 分類 | 番号 | ② | | 活動 分野 | 番号 | ③ ④ | | | | | | |
| | ①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 | | ①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 | | | | | | | | | |
| | ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 | | ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 | | | | | | | | | |
| ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業 | | | | ⑩文化・生涯学習 ⑪その他 | | | | | | | | |
| 事業の目的 | | | | | | | | | | | | |
| 川上地域づくり計画の基本方針の一つ「自然を守り、美しいかわうえをつくります」及び、計画の骨子「全村公園化の推進」を具現し、川上を訪れるウォーカーやトレッカーが、安心・快適に自然を満喫してもらうとともに、観光産業の振興、住民の誇れる地域づくりを目的とする。 | | | | | | | | | | | | |
| 具体的な活動内容 | | | | | | | | | | | | |
| 紅葉のみち整備実行委員会を発足し、現地調査、計画策定 7月19日 夕森公園ウォーキングコースの景観整備作業 10月11日 登山道(滝めぐりコース)吊り橋の修繕作業 看板設置、登山道鎖場整備(委託)、周辺環境の整備(立木伐採委託) | | | | | | | | | | | | |
| 主な活動の流れ | | | | | | | | | | | | |
| 事業 内容 | 実行委 員会発 足 | | | | | 登山道 吊り橋整 備 | | | | | | |
| | 審査申 込み | 実行委 員会計 画策定 | 実行委 員会、現 地調査 | 遊歩道 整備作 業 | | 実行委 員会、現 地調査 | 登山道 鎖場整 備 | | | | 環境整 備立木 伐採 | |
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 具体的な活動成果 (失敗や苦勞したこともご記入ください。) | | | | | | | | | | | | |
| 秋の登山道滝めぐりコース吊り橋修繕作業は、小雨にも拘わらず多くの住民の協力があり、予定のとおり作業が終了できた。 | | | | | | | | | | | | |
| 今後の展開(自立に向けた活動) | | | | | | | | | | | | |
| 次年度も紅葉のみち整備実行委員会が計画を立て実行していく。人手のいる作業については、住民の参加を求め本事業を推進する。 | | | | | | | | | | | | |

活動状況写真等 (6枚程度添付)



夕森遊歩道整備作業集合状況



登山道吊橋修繕完了



登山道吊橋修繕作業中



登山道吊橋修繕完了



登山道鎖場整備



看板設置